

食品安全委員会(仮称)予算について

1 委員会の運営

- ・ 委員会、専門調査会の開催 1,263百万円
 - 〔リスク評価の実施
 - リスク管理機関に対する勧告
 - 食品事故等における緊急時対応
 - 試験研究機関等に対する要請等
〕

2 委員会を支える活動

- (1) 食品安全に関する情報の一元的収集・整理 98百万円
 - ・ 食品安全に関する内外の情報の収集・整理
 - ・ 食品安全に関する国際機関との情報交流
 - (2) リスク評価、モニタリングのための基礎調査の実施 502百万円
 - ・ **化学物質等のリスク評価に必要な毒性試験等の実施**
 - 〔消費者等からの意見や各種情報に基づいた上で、食品安全委員会独自の発意でリスク評価を実施する場合のリスク評価に必要な毒性データを収集
〕
 - ・ **リスク管理状況についてのモニタリング調査の実施**
 - 〔流通過程の食品を無作為に購入した上で、食品中の化学物質や微生物等の検査を行い、リスク管理の実施状況を把握
〕
 - ・ **リスク評価に必要な評価手法等の研究開発**
 - 〔毒性発現メカニズムの解析等食品の安全性の評価に必要な科学的知見を蓄積
〕
- (3) リスクコミュニケーションの実施 200百万円
 - ・ **食品安全に関する国民からの直接的な意見・情報の収集・整理**
 - 〔インターネット等による情報提供、食品安全モニターの設置により意見・情報を収集・整理
〕
 - ・ **中央及び地方におけるリスクコミュニケーションの実施**
 - 〔委員会が行うリスク評価結果等について、中央及び地方において説明・意見交換会を実施
〕
 - ・ **効果的なリスクコミュニケーション手法の開発**
 - 〔我が国での経験や知見の蓄積が少ないリスクコミュニケーションについて、より効果的な実施を図るための手法を開発・検討
〕
- (4) 食品事故等における緊急時対応 19百万円
 - ・ 食品事故等に関する内外の情報の収集・整理
 - ・ リスク管理機関、国民への情報提供による危害拡大の防止
 - ・ 緊急時対応マニュアルの策定・公表
 - ・ 緊急時対応についての事後検証

概算決定額 2,082百万円

(この内示額には概算要求時には含まれていない人件費が含まれている。)